

兵庫県立淡路医療センター

令和5年度 兵庫県養成医師を対象としたキャリア形成支援のための研修会 提出資料

【淡路医療圏の概要】

面積：595.7km²

人口：127,340人(2020年国勢調査)

人口増減率：-5.78%(2015年～2020年、国勢調査による)

高齢化率：37.2%(2020年国勢調査)

【施設の概要】

病床数：441床（一般病床377床、精神科病床45床、結核病床15床、感染病床4床）

【派遣医師数】

- ・救急科：1名（5年目）
- ・外科：2名（4年目、3年目）
- ・整形外科：2名（4年目、8年目）
- ・産婦人科：2名（4年目、3年目）
- ・小児科：2名（5年目、3年目）
- ・精神科：2名（4年目、7年目）
- ・初期研修医：4名（2年目2名、1年目2名）

【当院における県養成医師の位置付け、役割】

淡路医療圏で唯一の三次医療機関として地域の医療機関と連携し、診療を行っています。
その中でも、特定診療科コースで専門医取得に向けて勤務している医師が多く、
それぞれの診療科の専門性を活かして淡路医療圏の医療を支えています。

【養成医同士の関わり合い】

診療科内であっても、他科の医師にコンサルトする場合であっても、
お互いに県養成医であると話しやすいと感じる場面があります。

規模が大きく、互いの顔が見えにくい病院だからこそ、
診療科の垣根を越えた繋がりがありがたいと感じます。